

第三期中期目標（案）に対する市議会からの主な意見

区 分	内 容
教 育	・高大連携について、大学として今後の生き残りをかけた学生確保に繋がっていくために、名古屋市立の大学、高校、中学があることをいかして、具体的な仕組みを持たなければならない ・文系については、独自性を出して特徴が出る学部・学科にしていかないと淘汰されてしまうのでしっかりと取り組んでいただきたい ・名古屋市が求めるシンクタンク機能について、市立大学で経済学研究科、人間科学研究科が共同で行政課題の解決に対応する人材を育成することを期待したい ・自分から困っていることを発信することが難しいこともあるかもしれないので、大学として障害のある学生に対する積極的に支援する取組みを進めてほしい
研 究	・産学連携は、組織と組織の取組みが一般的に進められているが、是非、積極的に取り組んでほしい
附 属 病 院	・救急患者の受入数の増加と今後の見通しと、市大病院の救命救急センター施設・設備の現状、南海トラフの巨大地震の発生に備えた災害医療拠点機能、教育機関としての役割を踏まえ、あらたな施設を考えるべき ・名市大の医学部生が、卒業後の研修先として市立大学を選び、研修受入定数の上限まで達するようにいろいろ検討していただきたい
情報の提供	・戦略的広報について、今後、国内で人口が減少し大変な時代になってくと思うので、存在価値をなくさないように、しっかりと国内外にPRしていただきたい